



CENTER of
EXCELLENCE
Research to Standards
ADDITIVE MANUFACTURING



一般社団法人 日本3Dプリンティング産業技術協会
Japan 3D Printing Industrial Technology Association

ASTM認定コース

AMプロフェッショナル基礎講座

方式や応用分野に関わらず活用できるAM用語、AMプロセス、AM標準規格の基礎知識を解説します。また、AM標準規格を用いたAM製品やAM部品の品質保証プロセス構築の方法も解説します。



東京

正確な開催地は6月末に決定



2025年9月4日(木)～5日(金)

9:30～17:30

開会の挨拶

アレックス・リュー博士
先進製造業プログラム - アジア地域 ディレクター
ASTMインターナショナル

講師:



池庄司敏孝 博士
東北大学 学術研究員



古賀洋一郎 博士
プロメシアン株式会社



呂朕 (アンディ・ルウ)
ASTMインターナショナル

連絡先

アンディ・ルウ、ASTMインターナショナル
Eメール: alu@astm.org

積層造形における最新の進歩とベストプラクティスの発見

ASTM AM CoEの業界エキスパートから学ぶ

世界的に認知されているASTMインターナショナルの受講証明書を取得する。



詳細はこちら

QRコードをスキャンまたはクリック

コースについて

コースレベル	初級
コース言語	日本語
コース教科書	英語・日本語テキスト

アディティブ・マニファクチャリング(AM: Additive Manufacturing)の産業規模拡大に伴い、AMの基礎知識の需要が高まっています。AMIに関する国際的なトレーニングを提供してきたASTMインターナショナルはAMの普及支援を目的とするトレーニングコースを開始しました。

AM業界の専門家によって開発されたこのコースは、以下のトピックで構成されています:

- AMの概要と規格
- 材料とデザイン
- AM造形処理と後処理
- 破壊評価および非破壊評価

本コースには、AM(積層造形)技術の最新動向について、業界の専門家と直接意見交換を行う機会も設けられており、AMIに関する学びをさらに深めることができます。

本コースは単なる一方通行の講義だけではなく、Q&Aの機会が多い対話形式の学習となります。

参加対象

これからAMを始める方やAMの知識を高めたい方、AM技術の進歩と応用例に関心のあるすべての方の参加を歓迎します。

受講料

649ドル(早期割引) - 2025年6月30日までのご登録
799ドル(スタンダード) - 2025年7月1日以降のご登録
499ドル(バンドル料金) - 3名以上まとめて登録する企業向け

ご注意: 受講者が少ない場合、コースを中止することがあります。お支払いいただいた受講料は全額返金いたします。



ASTM認定コース

AMプロフェッショナル基礎講座

方式や応用分野に関わらず活用できるAM用語、AMプロセス、AM標準規格の基礎知識を解説します。また、AM標準規格を用いたAM製品やAM部品の品質保証プロセス構築の方法も解説します。



東京

正確な開催地は6月末に決定



2025年9月4日(木)～5日(金)

9:30～17:30

9月4日(木)	トピックス	9月5日(金)	トピックス
0930 - 0940	参加登録	0930 - 1000	初日の総括と質疑応答
0940 - 1000	ASTMディレクターによる挨拶とASTM紹介	1000 - 1200	AM造形プロセスと後処理 - プロセスの概要 - AMアプリケーションの標準用語 - 後処理の手順 - 後処理を軽減するDfAM
1000 - 1100	AMの概要、規格 - AMの基礎 - 国際AM規格の概要	1200 - 1300	昼食休憩
1100 - 1200	認証と認定 - 認証と認定の基礎 - 認定フレームワークの概要	1300 - 1500	AM材料の機械試験 - 材料の機械試験の標準の現状 - 開発中のAM固有の機械試験規格 - 試験片の特性と部品の性能の関係の確立
1200 - 1300	昼食休憩	1515 - 1730	AMの非破壊評価(NDE)とIn-Situモニタリング - 表面と内部の検査のためのNDE - 典型的なAM欠陥の非破壊検出 - AM造形中の計測とモニタリング
1300 - 1500	AMマテリアル - AM用金属粉末 - 粉末の保管と取り扱い - 粉末の再利用		
1515 - 1630	AMデザイン - AMデザイン(DfAM) - 設計プロセス - CADと設計技術 - デザイン・ルール		



詳細はこちら

QRコードをスキャンまたはクリック